

12月診療のご案内 ご予約は048-556-4581(代)へ

予約外でお越しいただく患者さまへ

●内科の受付時間は、診療終了時間の30分前までとなります。●歯科は完全予約制となりますので急患の場合はご連絡ください。
※なお、発熱が続くなどコロナウイルス感染症が疑われる場合は事前にご連絡ください。

診療時間		月	火	水	木	金	土
内科	午前 月～土曜日 8:30～12:00	植山 胃カメラ・西巻	富澤 井上	井上 植山	菊池 胃カメラ・西巻	菊池 / 担当医 栄養相談・安達	吉野(第1) 植山(第3) 井上(第4)
	夜間 火曜日 17:00～19:00		富澤				
歯科	午前 月～土曜日 8:30～12:00	山内 青柳	荒木	早田(真) 青柳	早田(真) 青柳	山内	山内 青柳 (第1・3)
	午後 月、火、金曜日13:00～17:00 木曜日.....13:00～16:00	松澤 青柳	山内	山内 青柳	山内 青柳	早田(幸)	
	夜間 木曜日.....17:00～19:30				山内		
訪問診療	内科 午後	植山	井上	井上		担当医	
	歯科 午前	松澤	山内	山内 摂食・嚥下 山崎(第3)	山内	早田(幸)	吉崎 (第1・3)
	午後	山内	荒木	早田(真)	早田(真)	山内	吉崎 (第1・3)

休日／日曜・祭日、第2土曜日(内科・歯科)、第4土曜日(歯科)
医療福祉相談／毎週木曜日(祭日休)9時～12時45分 診療所相談室

医療福祉、介護などの相談を行っています。
受付職員にお尋ねください。

年末年始の診療のご案内

12月30日(水)～1月3日(日)は休診となります。
※なお、29日は午前中のみ診療します。

あらかじめお薬の日数や残薬をご確認の上、お薬切れがないようにご注意ください。また、急病などで他院を受診される場合はお薬手帳をご持参ください。

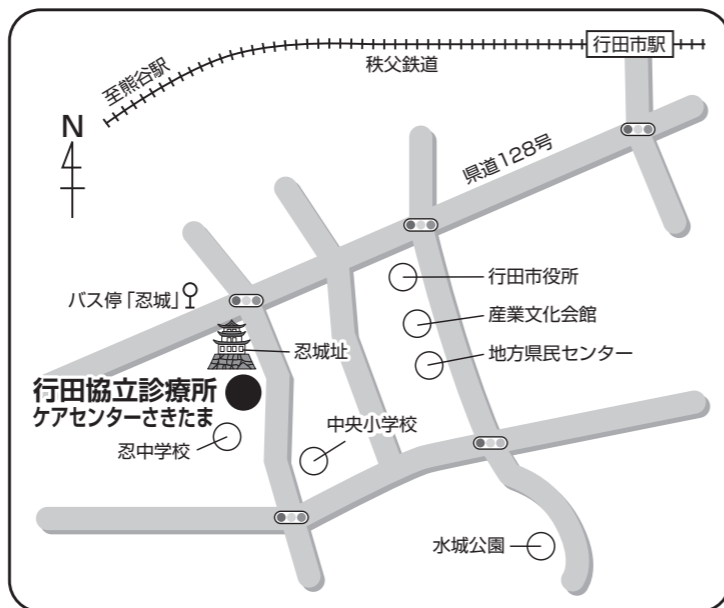
行田市胃カメラ検診のご案内

【毎週 月・木曜日実施】

行田市にお住まいの40歳以上の方が対象です(市の胃レントゲン検診及び人間ドック等で胃カメラ検診を受けた方は対象外)。行田協立診療所の胃カメラ検診は月・木曜日の午前中に予約をお取りできます。費用は3,000円です。ぜひご予約ください。

急性期症状のある方の受診について

発熱・咳、呼吸困難、味覚異常などの症状がある方は、直接来院せずに、あらかじめ行田協立診療所へ電話を入れていただくようお願いいたします。 ☎048-556-4581



うきしるカフェのご案内

(認知症カフェ)

12月9日(水) 14:00～15:30

場所: 診療所交流スペース

テーマ: パステルアート

<担当者>: 藤波、野木まで

お城の見える診療所

第346号

きょうりつだより



通所リハビリたびくら バス乗降の評価

2020年

12
月号

<http://www.gyouda-clinic.coop/>

医療生協さいたま生活協同組合 〒361-0052 行田市本丸18-3

行田協立診療所 内科・歯科・在宅医療 048-556-4581

短時間通所リハビリテーションたびくら 048-501-8740

ケアセンターさきたま (居宅介護支援・訪問介護・訪問看護・小規模多機能ホーム) 048-556-4612

健康診断の受診はお済ですか?



行田市特定健康診査・後期高齢者健康診査 個別健診(がん検診他)・・・毎年受診することが大切です。

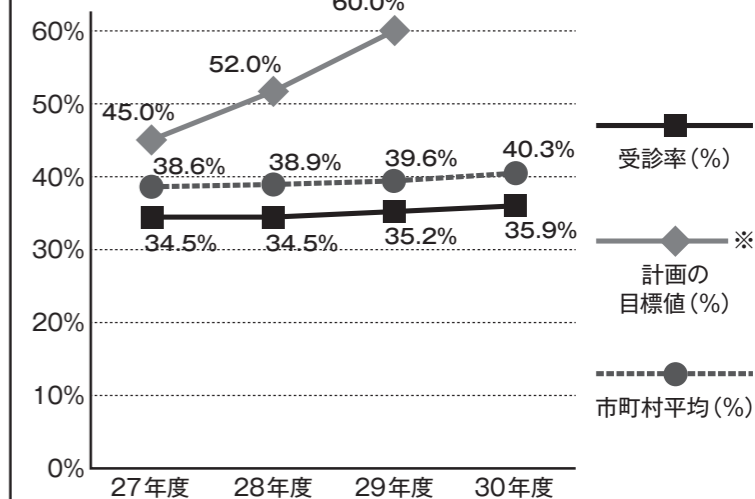
行政をはじめ、市民のみなさんや関係者の努力により、特定健康診査などの受診率は年々上昇してきていました。目標の60%には及びませんが、35%を超える水準で推移しています。

今年度はコロナ禍のため7月からの健診スタートとなったほか、集団検診の人数制限などもあって受診控える方が多くなっています。

健診の受診率が低下するとご自身はもちろん、地域の健康状態の把握が困難となります。さらに、個別がん検診などの受診を控えることで、早期発見の芽を摘むことになりかねません。年に一度は健康診断を受けましょう。



行田市特定健康診査受診率の推移



県・市資料をもとに作成 ※30年度目標値は記載せず

行田市特定健康診査、個別がん検診は 2021年2月27日まで

●健診を受診された方は健診結果をご確認ください●

健診結果がお手元に届いている方は内容をご確認いただき、再検査など受診の計画を立てましょう。診療所では感染対策に充分注意して診療を行っていますので、安心してお越しください。



新診療所2期工事に向け

年末増資にご協力をお願いいたします。

皆様のご協力により4月より小規模多機能ホームをオープン、5月からは新しい診療所での診療や諸活動を開始することができました。あらためて厚く御礼申し上げます。

現在、診療所では来春の完成をめざして別棟の地域交流棟「オシノテラス」、ならびに駐車場の建設などの2期工事をすすめています。ご不便をおかけしますが、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、コロナ禍によりほとんどの医療機関が患者減による減収・減益のため経営が悪化しております。当診療所も例外ではなく、計画の予算に届いていないのが現状です。そのため、自己資金である出資金の確保はますます重要となっております。現在の経済状況下でさらにお願ひするのは心苦しい限りですが、出資金増額をあらためてお願いいたします。

出資金は寄付ではなく、あくまでも皆様からお預かりする資金で皆様の資産として残ります。より多くの皆様から少しずつご協力いただくのが趣旨です。この機会に出資金の増額にご協力をお願いいたします。

(所長：井上 豪 / 歯科医長：山内 敦)

組合員活動ニュース コロナ渦に負けるな… 利根北地区の活動「フレイルについて学ぶ」～健康講座を開催



利根北地区では、生協強化月間にあわせ10月24日(土)の午後にコミュニティーセンターみずしろで「健康講座」を行いました。

会場となったギャラリーは通常80人以上の企画ができますが、感染症拡大予防のため、参加人数を20人に制限しての開催となりました。内容としては、行田協立診療所の看護師から「フレイルについて学ぼう」と題しての学習会があり、『コロナ禍』で閉じ

こもりがちになり、フレイル(虚弱)にならないよう注意することが呼びかけられました。

後半はケアセンターさきたまのセラピスト(理学療法士)から、実際に自宅でも手軽に行えるフレイル予防運動が紹介され、とても分かりやすかったと好評でした。

参加者からは、「社会参加が難しくなっている状況で、正しく感染症対策を行いながら、仲間と共に楽しく活動していきたい」などの感想がだされました。

地区では11月29(日)にもウオーキングイベントを企画するなど、感染症対策を取りながら楽しく役にたつ企画を今後も予定していきたいと思っています。

ケアセンター通信 ～ケアセンターさきたま～

判別が難しい

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症 ～ 予防策は

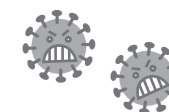
インフルエンザとは

鼻腔、咽頭、喉頭、気管支などを標的器官とし急性症状の炎症を引き起こします。ヒトに流行的な広がりを見せるのは、A型とB型です。症状は38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、咽頭痛、鼻汁、咳などの急性呼吸症状を主に発症します。



新型コロナウイルスとは

感染しても無症状であることも多く、無症状患者でもウイルス量が多いことが分かっています。インフルエンザに比べて重症度、致死率が高いともいわれています。急性呼吸症状がある場合もインフルエンザとの区別が難しく、抗原検査やPCR検査などを経ないと判断ができません。



大切な予防策…基本は同じ

インフルエンザも新型コロナウイルスも予防策は基本的には同じです。特に手洗いや手指衛生の徹底は、病原体が体内に侵入する感染経路を防ぐ効果があり重要です。マスクは鼻、口、顎がしっかり覆われるように着用してください。換気をすることも重要です。冬は気温が下がり閉めきりになりがちですが、1時間に1回を目安に行うようにしましょう。



ご相談
ください。



診療所での医療費の支払いに困ったら 無料低額診療制度のご利用を…

診療所での医療費の支払いを減額や免除できる制度があります。
お金がなくてもまずはご相談ください。
治療を受けながら、今後のことを一緒に考えていきましょう。
また、困っている方をご存じでしたらご紹介ください。

無料低額診療事業とは、生計困難者が経済的な理由によって必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料又は低額な料金で診療を行う事業です。(社会福祉法第2条第の規定に基づく第二種社会福祉事業) 行田協立診療所は医療生協さいたまの事業所として県の認可を受けています。

原則として医療保険の自己負担分を一定期間減額又は免除します。生活、収入状況などを専門の相談員が聞き取り、基準に基づいて診療所が決定します。

相談窓口 毎週木曜日(祭日除く) 9時～12時 ☎048-556-4581 猪股まで

